



こんにちは！ 日本共産党の

大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2008年 5月30日 90

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

後期高齢者医療制度の中止・撤廃を求める請願が出される

・・・5月27日、紹介を受けました・・・

28日、議会運営委員会が開かれ、6月議会に提出された住民請願の取り扱いが議論されました。請願は、「後期高齢者医療制度の中止・撤廃を求める請願」として、県民要求実現茨城共同運動連絡会的那珂・三浜地域連絡会(代表 関田正光氏)が提出したものです。

・・・当初の紹介議員は、相沢・大名・川崎議員・・・

議運の資料として示された請願書には、相沢議員、大名、川崎議員の3議員が紹介議員として記されていました。議運の議論で問題視されたのは、東海村議会先例集の「議員は、自己の所属する委員会にかかわる請願に対する紹介は自粛する」という内容に触れてでした。

「文教厚生委員の相沢議員、川崎議員は先例から言えば紹介議員になるべきでない」「先例について認識していた大名が、新人議員によく知らせなかったことはより問題だ」「紹介議員は1人いれば受理できるので、請願の提出し直しするように」というような議論でした。

・・・重大な問題！どうしてもを紹介を受けたい！議員として当然の気持ち・・・

先例集については、今年3月に再確認されたもので、新人議員も含め認識は新しいところでした。しかし、今回「後期高齢者医療制度の中止・撤廃を求める請願」の紹介を受けることを決めた両議員の判断は、「全国的にもこれほど問題が浮上し、村民からも「何とかやめさせてほしい」と、声が寄せられている」という立場からのものだった、さらにそれは文教厚生委員だからこそ、より真剣に調査審議すべきだとの思いからだったということでした。

・・・請願者は、全会派代表や個人に丁寧に紹介を依頼したとききます・・・

紹介を要請された会派代表の中には、結局回答をしなかった代表や、紹介要請は議員個人への依頼であるのに、また、請願提出期限まで十分時間はあったはずなのに「会派での議論ができなかったから受けられない」という代表、電話での要請の時には「受けます」と言いつつ、訪問したときには「受けられない」という返事の議員、「独自に村に要望しているから受けられない」という代表など様々だったということでした。

住民の請願権を議会が拒むような申し合わせや先例は、見直しが必要です。

絆の児童センター “あって良かったね”



「雨の日にふいっと行ってこどもを遊ばせることができる施設、村にあったでしょうか？」と聞かれました。絆の児童センターを紹介しました。「ありがたいですね」ととても喜んでいました。

この経験から、絆の中に障害者センターや高齢者センター、保健センターのほかに、児童センターがあることを知らない方がまだいるのではないかと思います。子育て真っ最中のお母さんお父さん方の助けになるよう十分周知が必要です。

6月議会日程のお知らせと傍聴のご案内

「後期高齢者医療制度は廃止しかない！」の声が高まる中、東海村6月議会定例会が2日から開会されます。住民の声がどれだけ反映される議会となるか、ぜひ傍聴におこしください。

6月 2日(月) 開会日、議案上程

6月10日(火)～12日(木) 一般質問

6月16日(月) 議案審議、閉会日